

# 委員会報告

になると想定している。



委員長 原見正信  
総務文教  
常任委員会



## ■胆振支庁管内公平委員会規約の変更について

胆振支庁管内公平委員会を共同設置する西胆振消防組合が、平成

29年6月1日付けで西胆振行政事務組合に名称を変更したことに伴い、同委員会規約を変更することについて、地方自治法の規定により、議会の議決を求めるもの。

## ■伊達市過疎地域自立促進基金条例

過疎地域自立促進特別措置法に規定される過疎地域自立促進特別事業に要する経費の財源に充てることを目的とした伊達市過疎地域自立促進基金を設置し、基金の積立方法、管理等を定める条例を制定するもの。（計画を定めた大滝区の事業に対応した基金条例の設置）

審査の中では、

質疑▼基金の規模はどれくらいを想定しているのか。

**答弁**▼現時点で過疎地域自立促進特別措置法が平成32年度までの時限立法であるため、平成32年度まで積み立てた場合、1億数千万円

人事院規則の一部改正に伴い、育児休業等の再申請及び期間の延長をすることができる要件を拡充するため所要の条例改正を行うもの。（保育所入所を希望しながらすぐ入れず待機になった場合、待機の期間も育児休業にあたると規定したもの）

審査の中では、

質疑▼保育所の待機児童問題は深刻だが、本市では改正後の条例に該当する職員はいるのか。

審査の中では、

一定程度の目減りが立つたことから、現在の5%の減額を平成29年6月をもって終了するため、所要の条例改正を行うもの。



## ■伊達市長等の給与に関する条例の特例に関する条例の一部を改正する条例

本市の厳しい財政状況を踏まえ、平成11年10月から市長の給料月額を減額してきたが、財政再建に一

**答弁**▼第1期目から第5期目の途中までの約18年間で約2,066万円減額となつた。

以上、付託された4案件は、全員一致で「原案のとおり可決すべきもの」と決定しました。



■公の施設に係る指定管理者の指定について（大滝サービスステーション）

平成29年8月開設予定の同施設の管理を行わせる指定管理者について議会の議決を求めるもの。指定期間は平成29年8月1日から平成38年3月31日まで。指定管理者の手続きに関する条例

答弁▼評価表では個人情報保護が合計得点が6割以上に達しており、指定の手続きに問題はない。

質疑▼期間を8年8ヶ月とした根拠は何か。

平成29年8月開設予定の同施設の管理を行わせる指定管理者について議会の議決を求めるもの。指定期間は平成29年8月1日から平成38年3月31日まで。指定管理者の手続きに関する条例

答弁▼5項目評価100点満点の合計得点が6割以上に達しており、指定の手続きに問題はない。

質疑▼期間を8年8ヶ月とした根拠は何か。

答弁▼事業に活用する補助金で8年以上の事業継続が義務付けられており、年度がちょうど終わる8年8ヶ月とした。

質疑▼豪雪や吹雪など対処可能か。

答弁▼8時から19時、年中無休ということで、灯油などの配達については利便性が向上する。

質疑▼免税軽油などの取り扱いは今までどおりなのか。

答弁▼農家の免稅軽油などは、道に申請すればとうや湖農協が取り扱うことになる。

質疑▼安定性の評価が16・3点だ。農協スタンダードのときも黒字ではなかつたが、その点で不安はないか。

答弁▼同社は室蘭3店舗、登別2店舗を経営しており、その点で不安は解消すると考えている。

質疑▼スタンドが加盟している伊達地区石油事業協同組合はローテーションを組んで休日を決めているが、同組合との協議は終えているのか。

答弁▼今後、市・事業者・組合と協議を詰めたい。

質疑▼北海石油㈱から独自の事業は提案されているのか。

答弁▼グループ企業である野口觀光と提携した独自事業を考えたいとの意向を聞いている。

などの質疑・答弁があり付託された議案は、審査の結果全員一致で「原案のとおり可決すべきもの」と決定しました。



建設が進む大滝サービスステーション（ガソリンスタンド）



委員長 洞 口 正 章  
産業民生  
常任委員会

### 審査の中では、

に基づき募集を行い、選定委員会で審査の結果、安定的な地域への石油製品の供給、利用者に配慮した効率的な管理運営が見込まれるとして北海石油㈱を指定するもの。

答弁▼農家の免稅軽油などは、道に申請すればとうや湖農協が取り扱うことになる。

質疑▼安定性の評価が16・3点だ。農協スタンダードのときも黒字ではなかつたが、その点で不安はないか。

質疑▼評価表では個人情報保護が4点だが5点満点が必要ではないか。

答弁▼評価表では個人情報保護が4点だが5点満点が必要ではないか。

質疑▼同社は室蘭3店舗、登別2店舗を経営しており、その点で不安は解消すると考えている。

質疑▼スタンドが加盟している伊達地区石油事業協同組合はローテーションを組んで休日を決めているが、同組合との協議は終えているのか。

質疑▼北海石油㈱から独自の事業は提案されているのか。

答弁▼今後、市・事業者・組合と協議を詰めたい。

質疑▼北海石油㈱から独自の事業は提案されているのか。

答弁▼グループ企業である野口觀光と提携した独自事業を考えたいとの意向を聞いている。

などの質疑・答弁があり付託された議案は、審査の結果全員一致で「原案のとおり可決すべきもの」と決定しました。

平成29年度



## 一般会計補正予算審議

平成29年度歳入歳出の総額に **6,504万2千円**を追加。

歳入歳出予算の総額を **208億5,313万円**とする。

主な事業は…（質疑の多かったものを中心に万円単位で掲載）



### 大滝区事業積立金

地域住民の交通手段の確保、地域間交流事業、ソフト事業に必要な経費の財源を基金に積み立てる。財源は「過疎対策事業債」を活用。



過疎地域自立  
促進基金積立金 **2,720万円**

### バスの利用促進を！

国鉄胆振線代替バスの利用促進のため、伊達地域の小学5年生20名が大滝区とニセコ・俱知安方面の見学と体験学習を1泊2日で行う。



国鉄胆振線代替バス  
利用促進事業 **34万円**

### 自治会の活性化に！

北湯沢温泉町自治会に、老朽化が著しい祭事用備品（盆踊り用やぐら及び和太鼓一式）の購入経費を補助する。財源として「コミュニティ助成事業補助金」を活用。



自治会祭事用  
備品購入費補助金 **250万円**

### 今後の障がい者福祉行政の在り方は？

ニーズの多様化と増大化に伴い、今後の本市の障がい者福祉行政の在り方を多角的に調査・分析するため、調査研究機関へ委託する。

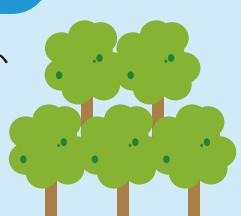


自立支援給付費等  
分析対策事業 **430万円**

### 市有林の整備

分収造林契約に基づき、契約地域における市有林の整備。

大滝区の三階滝町分収造林下刈業務、昭園町除伐業務。



分収造林事業 **66万円**

### 研修の里おおたき

「研修の里おおたき」としてのブランド化を目指し、「企業研修事業」の展開を図るため、プログラム開発費や研修実施に伴う経費。



「研修の里おおたき」  
ブランド化推進事業 **522万円**

## 黄金・稀府地区へ防犯灯設置

達南中学校閉校に伴う、スクールバス利用生徒の降車後の安全対策。黄金地区5か所設置、稀府地区16か所。

小中学校通学路防犯灯設置工事

**138万円**



## 道徳教育推進校に選定

北海道教育委員会から委託を受け、道徳教育推進校に選定された光陵中学校において、先進事例を学び、公開授業を通して地域に普及・発信する。



北海道道徳教育推進校事業

**30万円**

## だて噴火湾縄文まつり

第20回目の節目に当たり、規模を拡大しイベントを実施するため、だて噴火湾縄文まつり実行委員会に対し、事業費の一部を補助。



第20回だて噴火湾縄文まつり補助金

**200万円**

## 災害復旧費追加



本年4月18日の暴風雨による災害復旧費追加



### ●河川災害

～西関内川護岸復旧工事 ..... 399万円

### ●農業用施設災害～東関内

公共育成牧場敷地内の倒木処理  
(13本) ..... 43万円

### ●観光施設災害～倒木による大滝歩くスキーコース内の夜間照明設備の復旧と倒木処理 ..... 50万円

災害復旧費合計 **492万円**

## 新火葬場建設にむけて

1市3町で構成する「西胆振行政事務組合」の共同整備事業。この内で、伊達市に業務委託される建設予定地の地質調査と現況測量に係る業務委託料。



また、一部国有地の土地購入費用。

火葬場整備事業

**798万円**

## 伊達小学校のボイラー改修

校舎等の暖房ボイラー改修において、現ボイラーと同型機種の生産中止が本年6月に判明したため、機種変更と周辺設備の交換に伴う工事費。



伊達小学校校舎等  
暖房設備改修事業

**803万円**

